



# OMIYA ARDIJA

OFFICIAL MATCHDAY PROGRAMME

ひたむき

託された腕章

## 24 Keisuke NISHIMURA

プロ1年目の2020年から、最終ラインを支えてきた。2シーズン連続でリーグ戦30試合以上に出場し、今季は開幕からキャプテンマークを巻いている。それだけに、西村慧祐は4戦を終えて2分2敗という成績を厳しく受け止める。チームで1人だけに託される腕章の重みが、結果に対する責任を強く感じさせるのだ。

「チームを引っ張りたい、勝たせたいという思いがあります。それを体現できていないのは自分の力不足でもありますし、悔しい思いがあります」

4試合で8失点を喫していることにも、歯がゆさを覚えているはずだ。かねてから「失点をしなければ、少なくとも負けることはない」と話しているが、クリーンシートを記録することができておらず、70分以降の失点が多いことに対して、問題意識を高めている。

「割り切って守るところや、時間帯を考えたプレーが必要かなと思います」

チームのパフォーマンスについては、成果と課題を見つけている。

「それぞれの試合で手ごたえがあるなかで、勝ち切れていない。それはやはり、改善するところがあるんだろうと思います」

最終ラインからのビルドアップは、手応えの1つにあげられるかもしれない。自陣でボールロストをする痛みも経験しながら、試合ごとに精度を上げている印象だ。前節の栃木SC戦では最終ラインからいねいにボールを動かし、相手のプレッシャーをはがしていった。

「栃木戦に関しては、相手が前から来るのは分かっていました。後ろからつなぐことについては、表現できるシー

ンが多かったと思います」

今節対戦する徳島ヴォルティスも、ハイプレスを仕掛けてくる。「うまく外せれば」と西村は話すが、「下でつなぐことに固執せずに」とも言う。

チームは開幕から毎試合ゴールを挙げているが、シュート数で相手を上回ったことがない。いずれの試合も1ケタのシュート数にとどまっている。自陣からのビルドアップを大切にしつつも、ゴール前に人数をかけるか、シュートへ持ち込むために、中長距離のパスも選択肢として用意しておく、ということなのだろう。

徳島戦への思いを聞かれると、「ここで1つ勝てば、チームは良い方向へ進んでいくはず」と、強い決意を言葉に込めた。シーズン初勝利を手繰り寄せるために、西村は攻守に存在感を発揮していく。(戸塚 啓)



WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

NTT docomo NTT東日本 武蔵野銀行 富士薬品 しまむら  
武蔵コーポレーション FRONTIER UNDER ARMOUR.

アイダ設計 Asahi ARCHE オーダースーツ SADA KODCN Coca-Cola 埼玉トヨペット stellar town セブン-イレブン テレ玉  
東武トップツアーズ Panasonic Homes 富士住建 MIZUHO MOVIX さいたま MOVIMENTO. EXEO エクシオグループ NCS 日本カーソル・システム 日本コムラス株式会社 MIRAIT  
NTTアド WAKWAK NTTコムウェア NTTDATA NTT都市開発 NTTビジネスアソシエ NTTフタバパルス TeelWee





# PREVIEW OMIYA

## 相手のプレスをはがし、スタミナを奪え

ここまで4試合を消化して勝利がないものの、試合内容にはポジティブな要素を見つけれられる。栃木のホームに乗り込んだ前節は、相手のハイプレスに鮮やかにはがす場面があった。デザインされたCKから、見事な先制点を奪ってみせた。徳島をホームに迎える今節は、ハイプレスの掛け合いが予想される。中長距離のパスでプレスを回避する場面も出てくるだろうが、今週の練習で確認したはがし方を実践できれば、徳島のスタミナを奪うことができる。

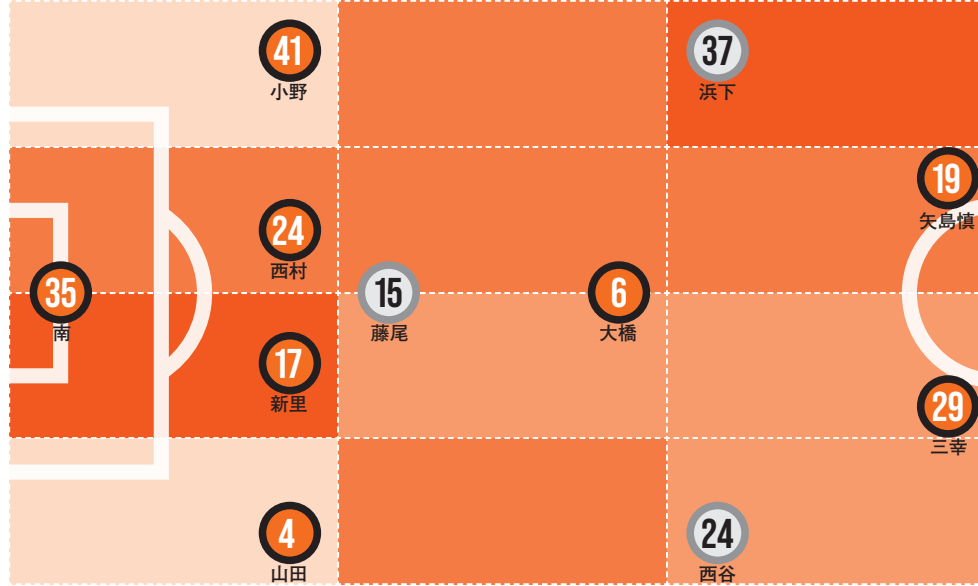
相手を心身ともに疲弊させることは、課題の解消にもつながる。ここまで喫した8失点のうち、5失点が70分以降だ。ラスト20分の戦いを優位

に進めるためにも、自陣からのビルドアップに自信を持って取り組むべきだろう。

相手のビルドアップに対しては、安部と内田の両CBに規制をかけていく。アンカーの櫻井を含めた3人に、縦パスを通させない守り方はポイントになる。また、左ウイングでの出場が予想される西谷の突破にも警戒だ。相対する右SBはもちろん、周囲との関係で封じたい。

今節と次節はホーム2連戦だ。「42試合のなかでは、ここは落とせないという試合がある。今回のホーム2連戦に連勝して勢いをつかみたい」と霜田監督は言う。過去4試合でつかんできた手ごたえを、いよいよ結果へ結びつける。(戸塚 啓)

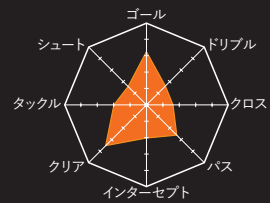
### 4-3-3 OMIYA ARDIJA



予想フォーメーション

出場停止: -

GOALS		ASSISTS	
1 河田 篤秀	3	1 柴山 昌也	2
2 茂木 力也	1	2 茂木 力也	1
2 矢島 慎也	1	2 矢島 慎也	1
2 小野 雅史	1	2 三幸 秀稔	1
-	-	2 小野 雅史	1



DATA AN 通算対

2勝 2分

10得点

データ協力

PLAY BACK LAST MATCH

2020.12.16 WED J2第41節 @鳴門大塚

0●1 得点 (徳島) 21' 垣田

1点が遠くウノゼロで敗戦。眼前でJ1昇格を決められる

勝てばJ1昇格が決まる徳島のホームに乗り込んだ一戦。21分に浜下のクロスから垣田に頭で合わせて先制点を許す。苦しい展開が続くなか、31分には前節2得点を挙げた奥抜が裏に抜け出し決定機を作るも、相手GKに防がれる。その後はなかなかチャンスを作れずタイムアップ。徳島にクラブ史上2度目、7年ぶりのJ1昇格を眼前で達成された。

<p><b>霜田 正浩</b> Masahiro SHIMODA 監督 ①1967/2/10 ②2年目 ④東京都 ⑥昨季途中から就任し、降格圏に沈むチームを残留に導く。2点取って走り勝ちサッカーで昇格目指す</p>	<p><b>山田 将之</b> Masayuki YAMADA DF ①1994/10/1 ②186/80 ③3年目 ④埼玉県 ⑤2/0 ⑥高い身体能力を武器に右SBとCBでプレー。前節はスタメン出場し、J通算100試合出場を達成した</p>	<p><b>大橋 尚志</b> Hisashi OHASHI NEW MF ①1996/12/1 ②183/72 ③1年目 ④茨城県 ⑤4/0 ⑥豊富な運動量を生かし、中盤でボールを刈り取る大型ボランチ。ミドルシュートからゴールを狙う</p>	<p><b>三門 雄大</b> Yuta MIKADO CAPTAIN MF ①1986/12/26 ②175/72 ③5年目 ④埼玉県 ⑤0/0 ⑥35歳とは思えない超人的なスタミナを武器にピッチを走り回る。ミドルシュートからゴールを狙う</p>	<p><b>田代 真一</b> Masakazu TASHIRO NEW DF ①1988/6/26 ②183/73 ③1年目 ④東京都 ⑤1/0 ⑥CBとアンカーでプレーする昇格請負人。高い足元の技術と統率力を発揮しチームを後方から支える</p>	<p><b>菊地 俊介</b> Shunsuke KIKUCHI MF ①1991/10/4 ②180/75 ③3年目 ④埼玉県 ⑤2/0 ⑥中盤からFWまでどこでもこなすボリバレントな選手。シュート技術が高く、ボレーシュートは秀逸</p>	<p><b>河田 篤秀</b> Atsushi KAWATA FW ①1992/9/18 ②177/77 ③2年目 ④大阪府 ⑤4/3 ⑥強さとうまさを兼ね備えたエースストライカー。2019年から2年半在籍した古巣徳島に恩返し弾を</p>	<p><b>奥抜 侃志</b> Kanji OKUNUKI MF ①1999/8/11 ②171/61 ③5年目 ④栃木県 ⑤2/0 ⑥スピードに乗ったドリブルは観る人を魅了する。鋭いカットインは分かっていても止められない</p>
<p><b>矢島 慎也</b> Shinya YAJIMA NEW MF ①1994/1/18 ②174/70 ③1年目 ④埼玉県 ⑤4/1 ⑥戦術理解度が高く、中央でもサイドでもプレーが可能。巧みなボールさばりでチームのリズムを作る</p>	<p><b>栗本 広輝</b> Hiroyuki KURIMOTO NEW MF ①1990/6/16 ②180/80 ③1年目 ④愛知県 ⑤0/0 ⑥31歳にしてJリーグ初挑戦。昨季まで米国でプレーしボランチが主戦場ながらCBでもそつなくプレー</p>	<p><b>茂木 力也</b> Rikiya MOTEGI NEW DF ①1996/9/27 ②176/72 ③1年目 ④埼玉県 ⑤3/1 ⑥最終ラインならどこでもプレーができるボリバレントな選手。効果的な攻撃参加も持ち味の一つ</p>	<p><b>矢島 輝一</b> Kiichi YAJIMA FW ①1995/4/6 ②187/84 ③2年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥熱いハートとダイナミックなプレーが持ち味のFW。現在ヒザのケガからの復帰を目指しリハビリ中</p>	<p><b>西村 慧祐</b> Keisuke NISHIMURA VICE CAPTAIN DF ①1998/2/19 ②187/81 ③3年目 ④千葉県 ⑤4/0 ⑥今季から副主将を務め、大宮の最終ラインを支えるCB。相手の隙間を突す前方への配球が魅力</p>	<p><b>小島 幹敏</b> Masato KOJIMA MF ①1996/9/17 ②178/70 ③8年目 ④埼玉県 ⑤1/0 ⑥独特なボールタッチで相手の逆をとるエレガントなMF。長短のパスやドリブルでチャンスメイク</p>	<p><b>中野 誠也</b> Seiya NAKANO FW ①1995/7/23 ②173/66 ③2年目 ④静岡県 ⑤2/0 ⑥最終ライン背後への鋭い動き出しからゴールを狙うストライカー。献身的なチェイスで守備でも貢献</p>	<p><b>富山 貴光</b> Takamitsu TOMIYAMA NEW FW ①1990/12/26 ②180/73 ③5年目 ④栃木県 ⑤2/0 ⑥一瞬の隙を逃さず難しい体勢からでも得点を決めるストライカー。守備でもハードワークを厭わない</p>
<p><b>泉澤 仁</b> Jin IZUMISAWA NEW MF ①1991/12/17 ②165/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤0/0 ⑥NACKの左サイドを沸かすために帰ってきたドリブラー。彼の「ゼロギャク」は誰にも止められない</p>	<p><b>小野 雅史</b> Masahito ONO VICE CAPTAIN MF ①1996/8/9 ②172/69 ③4年目 ④埼玉県 ⑤4/1 ⑥今季は左SBにコンバート。どのポジションでもプレー可能なレフティ。2試合連続の「GOLAZO」に期待</p>	<p><b>貫 真郷</b> Masato NUKI NEW DF ①2003/10/2 ②184/75 ③1年目 ④埼玉県 ⑤0/0 ⑥U18から昇格した右SB。高さもありCBでのプレーも可能。右足からの鋭いクロスは一級品だ</p>	<p><b>山崎 倫</b> Rin YAMAZAKI NEW FW ①2003/5/20 ②175/60 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥U18から昇格したドリブラー。スピードに乗ったドリブルは、分かっていても止められない</p>	<p><b>柴山 昌也</b> Masaya SHIBAYAMA MF ①2002/7/2 ②161/59 ③2年目 ④群馬県 ⑤4/0 ⑥「大宮のメッシ」。カットインからの左足のシュートが十八番。今季は左サイドからもチャンスメイク</p>	<p><b>若林 学歩</b> Manafu WAKABAYASHI NEW GK ①2004/3/10 ②196/83 ③1年目 ④東京都 ⑤0/0 ⑥今季、狭ヶ丘ヶ丘から加入。身体能力を生かしたセービングが売り。陽気な性格でチームを盛り上げる</p>	<p>①生年月日 ②身長/体重 ③所属年数 (期限付き移籍期間含む) ④出身地 ⑤大宮での今季のリーグ戦出場/得点 ⑥一口メモ</p>	

詳細な選手プロフィールはクラブ公式サイトへ

### COMMENTS

#### 霜田 正浩 監督

チャンスの回数を増やせば勝てる。徳島戦は決勝戦のつもりで戦う

選手にも話しましたが、道の選択の問題ではなく、道を進むスピードの部分だと思っていますので、僕らのやりたいことをピッチで出して結果がついてくれば、その道を進むスピードが速くなると考えています。ただ、そのスピードを上げられるかどうかは自分たち次第なので、これからもブレずにスピードを上げていきたいです。

勝つためには精度を上げて回数を増やさないといけないですし、栃木戦ではもっとチャンスを作ったり裏を取る回数を増やしたりしないといけないので、質を上げるためには量を増やさないといけないし、そこは反省点です。北嶋ヘッドコーチがしっかり準備してくれたこともあり、セットプレーから良い形で得点を取れました。

僕らの求めていることは、相手のゴール前で良い崩しから得点を取ることです。それを増やすためにビルドアップを安定させることが必要です。ビルドアップが安定したから前に進まなくていいということではありません。その部分が一番になることは求めています。相手が前からプレスにきても、ボールを保持して自分たちで試合をコントロールし、守備の時間を減らすことはできたので、今度はチャンスの回数を増やしていけば得点を取って勝てると思います。

今節は徳島の特長を消しながら自分たちの良いところを出していきたいです。42試合のなかでここは落とせないという試合はありますので、徳島戦は決勝戦のつもりで戦い、勝点3を手にしたいです。

#### MF 11 奥抜 侃志

高い位置でボールを奪いゴールにつなげたい

勝てていないのですっきりしない気持ちですが、点も取れて前からのプレスもはまっていて、手ごたえはあります。僕が今季、右サイドで使われている理由は監督からも言われているので、監督の求めることを体現していきたいです。SBとの関係性も、選手によってプレースタイルが違うので、サポートの仕方を変えることを意識しています。慣れている左サイドの方がプレーはしやすいですが、その中でも持ち味を出していきたいです。

栃木戦はシュートが少なく決定機をあまり作れなかったのが、今週はその部分をトレーニングしてきました。徳島はボールをつながるのがうまいチームですが、前から自分たちでプレスをはめて、高い位置でボールを奪ってゴールにつなげたいです。

#### DF 24 西村 慧祐

時間帯を考えたプレーがもっと必要になってくる

キャプテンマークをまかなくてもチームを引っ張ったり勝たせたりしたいという想いはいつも持っていますが、今季はゲームキャプテンとしてそこを体現できていないことが一番悔しいです。同じような時間帯の失点が続いているので、時間帯を考えたプレーがもっと必要になってくると思います。

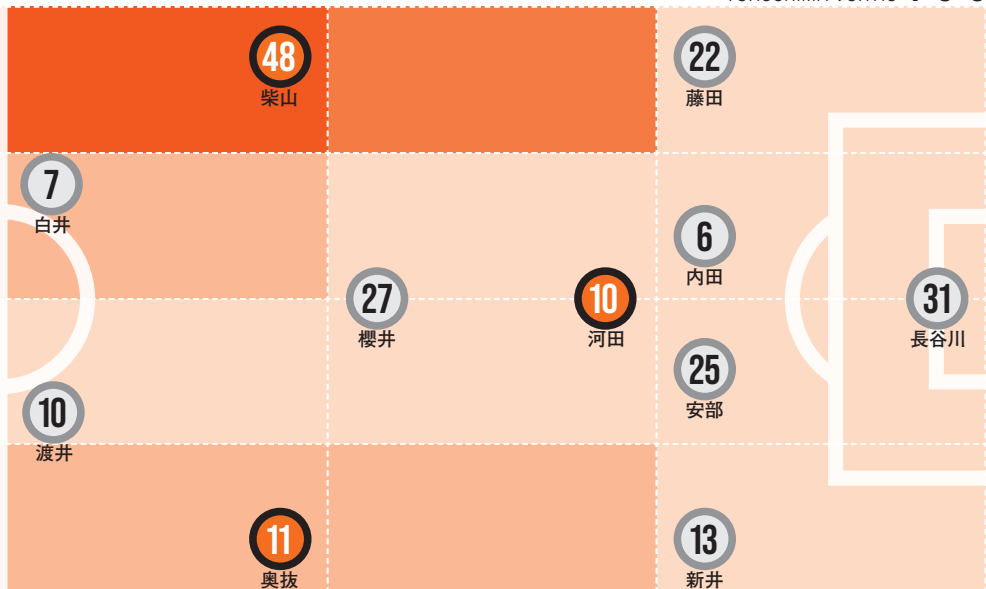
相手があることなので必ずしも毎試合思いどおりにいくわけではありません。ただ、自分たちがやりたいことをできている試合とできていない試合で、内容に大きな差があるので、できている割合を多くしていけば自分たちの試合運びができると思います。結果だけ見るとネガティブですが、良くなっていく可能性がありますし、1つ勝てればチームはより良い方向に行くと思っています。





※色の濃淡は大宮のホットゾーンを表しています。プレー頻度が高くなると色が濃くなります。

TOKUSHIMA VORTIS 4-3-3



—: 出場停止

戦績	得点	ゴール	アシスト
7勝	15得点	1 ムシャガ バケンガ 2 2 内田 航平 1 2 藤尾 翔太 1	1 浜下 瑛 2 2 藤田 征也 1

 <b>武田 英寿</b> Hidetoshi TAKEDA ①2001/9/15 ②177/70 ③1年目 ④宮城県 ⑤1/0 ⑥浦和から育成型期限付き移籍で加入。左足のキックは絶品で、セットプレーからゴールをお膳立てする	 <b>大山 啓輔</b> Keisuke OYAMA ①1995/5/7 ②174/67 ③9年目 ④埼玉県 ⑤4/0 ⑥チーム最古参。中盤の底から長短のパスを織り交ぜ攻撃をオーガナイズ。ピンポイントフィードが武器	 <b>新里 亮</b> Ryo SHINZATO ①1990/7/2 ②184/73 ③1年目 ④愛知県 ⑤4/0 ⑥チーム最年長の42歳。的確なコーチングでピンチの種を摘み、鋭い読みとセービングでチームを救う	 <b>高田 颯也</b> Soya TAKADA ①2001/8/15 ②180/64 ③3年目 ④埼玉県 ⑤2/0 ⑥スピードと緩急で抜き切るドリブラー。両足から力のあるシュートを打てる。プロ初得点を早く見たい
 <b>三幸 秀稔</b> Hidetoshi MIYUKI ①1993/5/23 ②172/65 ③1年目 ④千葉県 ⑤4/0 ⑥ピッチ上の指揮官。霜田監督のサッカーを熟知しチームをコントロール。正確な右足のキックも魅力	 <b>上田 智輝</b> Tomoki UEDA ①1996/3/3 ②182/80 ③2年目 ④奈良県 ⑤1/0 ⑥足下の技術の高い現代型GK。左足からのフィードは一級品で、フリーの選手へピンポイントでつなぐ	 <b>南 雄太</b> Yuta MINAMI ①1979/9/30 ②185/82 ③2年目 ④神奈川県 ⑤3/0 ⑥チーム最年長の42歳。的確なコーチングでピンチの種を摘み、鋭い読みとセービングでチームを救う	 <b>吉永 昇偉</b> Shoji YOSHINAGA ①2000/4/18 ②175/73 ③4年目 ④埼玉県 ⑤2/0 ⑥両サイドでプレー可能なSB。昨季は群馬で武者修行。思い切りのいい攻撃参加からチャンスを演出
 <b>小澤 晴樹</b> Haruki OZAWA ①2004/4/18 ②183/83 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥CBとSBでプレー可能。ユース年代では圧倒的なフィジカルで相手攻撃を制圧。U-18日本代表候補	 <b>市原 吏音</b> Rion ICHIHARA ①2005/7/7 ②185/78 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥長身で足元の技術が高くCBとボランチをこなす。ジュニアからの生え抜き。今U-17日本代表に選出	 <b>涌井 寿大</b> Toshihiro WAKUI ①2004/10/25 ②179/75 ④千葉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥セービングはもちろんフィードの飛距離、正確性はピカイチで攻撃の起点に。U-17日本代表候補	 <b>海本 慶太郎</b> Keitaro KAIMOTO ①2004/7/6 ②188/79 ④埼玉県 ⑤0/0 ※2種登録選手 ⑥長身を生かしたセービングが武器。父は大宮でもコーチを務めた海本慶治さん。U-17日本代表候補

## PREVIEW TOKUSHIMA

### ボール保持率と敵陣プレー回数に注目

昨季は7年ぶりのJ1で戦ったが、最終的に勝点1及ばずにJ2降格。それを機に主力級の選手が多数抜けた。例を挙げると、最終節の先発から9選手が移籍。それだけでも今季のチーム作りがいかに難しいものかご理解いただけるだろう。

しかしながら、驚いたのはプレシーズンの約1か月の間に、ボール保持を志向するスタイルの土台作りを終えて開幕を迎えられていたことだ。序盤こそ攻撃の組み立てやビルドアップの不安定さが危惧されたが、ふたを開ければ予想以上にスムーズに進んでいる。4戦を終えて4分と未勝利ながら、攻守において狙いどおりの形は数多く作り出せている。いくつか起きているあっけない失

点だけ防げれば、より勝率を高められるだろう。

今節の試合を展望すると、徳島はこれまでと同じく主導権を握りたい。そのためには兎にも角にもボールを保持するところから始まる。

ポヤトス監督体制になってからは、ロドリゲス前監督(浦和)体制で昇格を果たした際に用いた、自陣に相手を引き込む方法から進化している。挑戦しているのは、敵陣に押し込んで効果的なポジションを整えながら攻め、同時にロストボールを即時奪回して攻撃時間を継続させる戦略。ゆえに徳島が勝率を高めるカギは、ボール保持率と敵陣プレー回数になる。目指すは今季初勝利だ。(エル・ゴラッド徳島担当/柏原 敏)

## MEMBER LIST TOKUSHIMA VORTIS

監督	ダニエル ポヤトス 43	PICK UP PLAYER	
Pos. No. 氏名	年齢 身長/体重	Pos. No. 氏名	年齢 身長/体重
GK 21 田中 颯	22 184/82	MF 20 児玉 駿斗	23 166/62
GK 29 松澤 香輝	29 183/82	MF 22 藤田 征也	34 175/70
GK 31 長谷川 徹	33 187/75	MF 23 玄 理吾	18 171/61
GK 40 後東 尚輝	19 187/74	MF 24 西谷 和希	28 165/65
DF 2 田向 泰輝	29 175/69	MF 27 櫻井 辰徳	19 178/68
DF 3 石尾 峻雅	21 183/76	MF 32 大森 博	19 188/70
DF 4 石田 凌太郎	20 176/71	MF 33 藤原 志龍	21 170/63
DF 5 石井 秀典	36 180/70	MF 37 浜下 瑛	26 164/61
DF 13 新井 直人	25 173/73	FW 9 ムシャガ バケンガ	29 181/75
DF 14 カカ	22 187/77	FW 15 藤尾 翔太	20 180/67
DF 25 安部 崇士	24 180/74	FW 17 一美 和成	24 181/77
DF 26 森 昂大	22 183/74	FW 18 佐藤 晃大	35 184/76
MF 6 内田 航平	28 175/69	FW 30 坪井 清志郎	22 178/73
MF 7 白井 永地	26 176/69	FW 34 オリオラ サンデー	18 178/68
MF 10 渡井 理己	22 168/64	FW 39 西野 太陽	19 180/65
MF 11 杉森 考起	24 174/67		
MF 16 川上 エドオジョン 智慧	23 167/68		
MF 19 長谷川 雄志	25 178/77		

## 2022 MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝点	試合数	勝	分	負	得	失	得失
1	横浜FC	12	4	4	0	0	9	5	4
2	FC町田ゼルビア	10	4	3	1	0	6	2	4
3	ベガルタ仙台	8	4	2	2	0	6	2	4
3	東京ヴェルディ	8	4	2	2	0	6	2	4
5	フジアール岡山	7	4	2	1	1	7	5	2
6	ジェフユナイテッド市原・千葉	7	4	2	1	1	3	2	1
7	ブラウブリッツ秋田	6	4	2	0	2	3	-1	
8	いわてグルージャ盛岡	6	4	2	0	2	3	5	-2
9	モンテディオ山形	5	4	1	2	1	4	2	2
10	レノファ山口FC	5	4	1	2	1	6	5	1
11	ザスパクサツ群馬	5	4	1	2	1	1	1	0
12	ヴァンフォーレ甲府	5	4	1	2	1	5	7	-2
12	ロアッソ熊本	5	4	1	2	1	5	7	-2
14	V・ファーレン長崎	4	4	1	1	2	6	5	1
15	徳島ヴォルティス	4	4	0	4	0	4	4	0
16	FC琉球	4	4	1	1	2	5	6	-1
17	栃木SC	4	4	1	1	2	2	5	-3
18	アルビレックス新潟	3	4	0	3	1	3	4	-1
19	大宮アルディージャ	2	4	0	2	2	6	8	-2
20	ツエーゲン金沢	2	4	0	2	2	1	3	2
21	大分トリニータ	2	4	0	2	2	4	8	-4
22	水戸ホーリーホック	1	4	0	1	3	5	8	-3

# d払いを使って

## 選手オリジナルステッカーをGETしよう!

キャンペーン

対象店舗にてお会計の際にd払いをご利用いただくと、お買い上げ金額300円(税込)ごとにオリジナルステッカーを1枚プレゼント!

対象店舗: オレンジスクエア / スタジアムグッズ売店 / スタジアム飲食売店

お問い合わせ: 0570-003839 10:00~18:00

## Jリーグ公式試合における写真・動画のインターネット上での使用ガイドライン

**OK**

Jリーグが許諾すること

写真、動画を撮影者ご本人様によりSNSおよびインターネットへ投稿し公開すること

**NG**

Jリーグが許諾していないこと

Jリーグのイメージを損なうような投稿や愛の無い投稿はやめてね!

スタジアムで楽しんでいる様子をたくさん投稿してね!

写真は試合中の様子も投稿OK!

試合以外であれば動画の投稿もOK!

他人の顔が映り込む場合は顔が認識できないようにしよう!

営利目的の利用はダメ!



**第5節**  
**3.19 [SAT]**

大宮アルディージャ VS 徳島ヴォルティス

**のんびりタイム**  
—グッズやグルメを楽しもう!

10:50 フレンドリーマッチ  
supported by NTT東日本埼玉事業部

11:25 大宮三橋  
フットボールクラブジュニア  
VS  
与野フットボールクラブ  
八幡

**エンジョイタイム**  
—ピッチイベントを楽しもう!

11:30頃 ビジョンdeフォト  
supported by YANASE

11:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」  
supported by アルネットホーム

12:00頃 ダンスパフォーマンス!  
PINK MONSTERS

**ホットタイム**  
—いよいよウォーミングアップ開始!

12:10頃 プレーヤーズボイス  
一人一旗大作戦  
～ゲートフラッグで選手を迎えよう～

12:20 手拍子大作戦  
—ウォーミングアップ開始—

**共闘タイム**  
—キックオフ直前!  
みんなで最高の雰囲気を作ろう!

12:50 両チームメンバー紹介  
サポーターの歌  
「叫ばずにはいられない」  
※サポーターの歌は事前収録による音源の放送になります。

12:55 選手入場を盛り上げよう!!  
両チーム選手入場

**13:00 KICK OFF**



## NACK5 スタジアム大宮



・スタジアムではマスクを着用してください。

・飲食でマスクをはずす際は会話を控えてください。

・手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください。

・待機列では間隔をあけてお並びください。

・場内に喫煙所はありません。

・アルコール類、飲食はご自身の席でお楽しみください。

## TODAY'S PICK UP!!

**1 EVENT**

明治安田生命大宮支社「健活ブース」  
日頃の野菜接種状況がわかる「ベジチェック」や「血管年齢測定会」の設置に加え、お楽しみ抽選会も開催します。




明治安田生命

**2 GOODS**

SQUIRREL LOGO・クルーネックスウェット  
6,050円(税込)



**3 GOURMET**

ナザルケバブ ケバブサンド  
600円(税込)



**イベント**

- W3 ワンコインスピードくじ
- W4 ガチャガチャ
- W5 アルディージャ後援会
- E1 明治安田生命大宮支社「健活ブース」

**各種施設・サービス**

- 飲食売店
- ファンクラブブース
- グッズ売店
- 検温コーナー







大宮アルディージャ公式SNSでは  
クラブの最新情報を発信しています

#大宮\_徳島 をつけて投稿しよう!

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日: 2022年3月19日 発行: 大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作: ELGOLAZO 撮影: 山田 勉、早草 紀子、高須 力

# アルディージャサッカースクール

## 新規スクール生募集中!

県内 13カ所

まずは無料体験から



スクール生は  
ホームゲーム  
全試合  
観戦できる!

お問い合わせ 大宮アルディージャサッカースクール事務局

[school@ardija.co.jp](mailto:school@ardija.co.jp)

☎ 0570-003839

(土・日・祝日を除く12:00~19:00)

詳しくは  
クラブ公式  
サイトへ

